

泰国三井住友信託銀行(タイ現法)では、2022年11月19日にバンコクから西へ80キロに位置するクロンコン森林保護センターにおいてマングローブの植林活動を行いました。マングローブはCO2の排出を抑えるだけでなく、魚や野鳥などさまざまな動物に安全な巣作りや繁殖の環境を提供します。我々が植林を行った場所は野生のサルの群生地としても知られており、当日も多くのサルたちが我々を出迎えてくれました。



本活動はナショナルスタッフが中心となって当地ならではの活動として企画。コロナ禍の状況が落ち着くのを待って1年越しでの実施となりましたが、総勢54名が参加、植林活動を通じて自然保護の大切さを実感するとともに、チームビルディングにおいても大変有意義な一日となりました。

タイ現法では社員のESG意識の向上を 図りつつ、引き続き持続可能な社会をサポートするさまざまな活動に取り組んで まいります。

